

予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：企画調査費

事業名 岐阜県高等学校総合文化祭開催費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

岐阜県環境生活部県民文化局 文化伝承課 教育文化係

電話番号：058-272-1111 (内 3576)

E-mail：c11148@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 1,320 千円 (前年度予算額：1,320 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	1,320	0	0	0	0	0	0	0	1,320
要求額	1,320	0	0	0	0	0	0	0	1,320
決定額	1,320	0	0	0	0	0	0	0	1,320

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

- ・県内高校生の文化活動の成果を発表する場の提供と将来の県民文化の一層の発展のための基盤づくりへの支援。
- ・参加生徒相互の啓発と連盟全体の技量向上、生徒たちの文化部活動への意欲向上や肯定的な態度の育成、高等学校文化部活動の充実と振興への貢献。

(2) 事業内容

岐阜県高等学校文化連盟に負担金 (1,320 千円) を交付。

(3) 県負担・補助率の考え方

本事業は岐阜県高等学校文化連盟との共催事業であり、県負担は妥当。

(4) 類似事業の有無

なし。

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
負担金	1,320	岐阜県高等学校文化連盟に負担金として交付。
合計	1,320	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

教育ビジョンにおいて、「スポーツ・文化等の分野で個性を伸ばす教育の推進」が目標として掲載。

(2) 国・他県の状況

【都道府県高等学校総合文化祭に係る補助事業】

県名	予算額(単位:千円)	事業名
富山	5,560	(未記載)
石川	2,400	高等学校文化祭開催補助金
長野	5,394	高等学校文化・芸術フェスティバル事業
静岡	2,700	静岡県高等学校総合文化祭開催事業
愛知	3,186	児童生徒ふれあい文化活動推進事業費(アートフェスタ-愛知県高等学校総合文化祭-開催費)
全国平均	2,380	

令和2年度全国高文連基本調査より(令和2年9月現在)

都道府県高等学校総合文化祭に係る補助事業(単独)を実施しているのは、35都府県であり、その平均は2,380千円。また、他項目をまたぐ予算を計上しているのは6都道府県あり、その平均は3,788千円。なお、支出都道府県の平均は、2,470千円。

事業評価調査（県単独補助金除く）

<input type="checkbox"/> 新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/> 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
- ・観客の人数の増大（令和6年度までに観客数40,000人）。
- ・各部会の裾野の拡大（令和6年度までに参加生徒数7,000人）。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業 開始前	指標の推移		現在値 <small>（前々年度末時点）</small>	目標	達成率
参加生徒数	(H)	5,599 (H29)	5,637 (H30)	4,825 (R1)	7,000 (R6)	68.9%
観客数	(H)	11,830 (H29)	11,181 (H30)	13,261 (R1)	40,000 (R6)	33.2%

○指標を設定することができない場合の理由

（前年度の取組）

- ・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）
- （1）岐阜県高等学校文化連盟に負担金（1,320千円）の交付。
- （2）新型コロナウイルス感染拡大の影響で、10月25日（日）に岐阜市文化センターで行われる予定だった総合開会式が中止、演劇、マーチングバンド・バトントワリング、吟詠剣詩舞、文芸、地域研究、小倉百人一首かるたの各部会の発表会及び展覧会が中止。その他の部門は新型コロナウイルスへの感染対策がしっかりとされた上で、各地の文化施設にて開催。

（前年度の成果）

- ・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果
- ・広報の強化による県民への幅広い周知と観客数の増加。
- ・令和6年全国高等学校総合文化祭岐阜大会を見据えた大会運営による高等学校文化部活動のさらなる充実と振興。

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い △：必要性が低い 	
(評価) ○	将来の県民文化の一層の発展のためには、総合開会式、各部会の発表会、展覧会の維持さらには拡大に大きな意義があり、県が支援するのは妥当。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない 	
(評価) ○	観客数が年々増加傾向にあり、県民の関心は高まっていることから、県の支援は有効。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている △：向上の余地がある 	
(評価) ○	当課による各部会の発表会等の視察、県高文連からの事業報告書の提出を受け、費用対効果等について意見交換を行い、毎年の改善を実施。

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 ・総合開会式を岐阜地区中心ではなく県内広域で実施を検討。 ・広報活動のさらなる工夫が必要。 ・令和6年度開催の第48回全国高等学校総合文化祭を意識した大会運営。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止対策、または収束後の立て直し対策。
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか <p>高等学校文化部活動のさらなる充実と振興、将来の県民文化の一層の発展、第48回全国高等学校総合文化祭の成功のために重要であり、継続すべき。</p>
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	【○○課】
組み合わせる理由や期待する効果 など	